設 置 工 事 に関 するご注 意

施工業者様へ

この「設置工事に関するご注意」は、必ず取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼して下さい。また取扱説明書にそって、お客様に使用方法を説明して下さい。

【注意】

- ■　交流１００Ｖ以外で使用しないで下さい。
- ■　配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って確実に行って下さい。
- ■　誤った配線工事は、漏電・感電・火災の恐れがあります。

【一般的な配線】

①　配線経路をよく考えてカメラとコントローラの位置を決めます。
②　ケーブルの延長は中継アダプタ位置を確認し、できるだけ短く配線して下さい。
　（ノイズによる機器誤動作防止の為）
③　配線時には、モジュラーコネクタを破損しないように注意して下さい。
　（接点へ異物が付着しないように注意し、必要であれば適当なカバーで覆う）
④　壁を通す時は、モジュラーコネクタが通る穴（直径１５mm 以上）を開けて下さい。
　（ケーブルを延長した場合は、中継アダプタの大きさも考慮する）
⑤　屋外の場合はケーブルをチューブ・パイプなどの保護材で覆って下さい。（紫外線などから保護する為）
⑥　室内配線は部屋の隅を利用し、モール等で目立たないようにします。
　（モールの固定は両面テープでは不十分の為ネジ留めをする）

【天井裏配線】

①　ＡＣ電源ラインから離し、平行配線を避けて下さい。
②　換気扇・冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ等の機器から、できるだけ離して下さい。
　（いずれもノイズによる誤作動の原因になります）

【カメラの取り付け】

①　直射日光・雨を避けることができる場所で、詳細は取扱説明書を参照して下さい。
②　充分な強度のあるところで、手の届かない高さ（２．５m程度）に取り付ける。
　（壁取り付けにはＬ型金具付きで、天井取り付けにはコ型金具のみを使用）
③　撮影方向・範囲をテレビモニタで確認しカメラの向きを決め、その後、カメラが動かないようにネジを締めて下さい。

【コントローラの設置】

①　室内の安定した場所に設置して下さい・
②　コンセントの近くで、できれば人目に付かない場所が最適です。
　（コンパクトフラッシュを抜き取られたりするのを防ぐ為）

【ＭＣＣ－３の設置】

①　コントローラとは1m以下のＬＡＮケーブルで接続して下さい。
②　壁取り付けが可能ですが、コントローラと同様に人目に付かない場所が最適です。

【ケーブルの地中埋設】

①　土地の状況にもよりますが、深さ２０ｃm程度に埋設して下さい。
②　モジュラーコネクタに異物が付着しない様に、適当なカバーで覆って作業して下さい。
③　ＬＡＮケーブルは、耐食性のあるパイプ等に通して敷設して下さい。
④　パイプの接続部は、防水シールして下さい。

各機器の寸法・仕様は、取扱説明書をご覧下さい。